

地域づくりコーディネーター研究会

「組織連携による地域づくり

～新しい価値を生む地域づくりのスクラム～」

<論点>

ちがうもの同士が協力する。

協働 = 相乗効果

1+1が10にも20にも...

価値の発生  
人同士の  
ホッピケン

①阿部さん ②桑野さん ③自分の地域

ファシリテーター  
いけてる議長さん  
いけてる書記さん

- ① 元行政だからこそ!!
- Q 阿部さんのような リーダー 育て
- Q 仲間づくり ながい
- Q 意識 (地域と一緒に) のそあがりかいは?

勝ち育つ "いや!!" の人

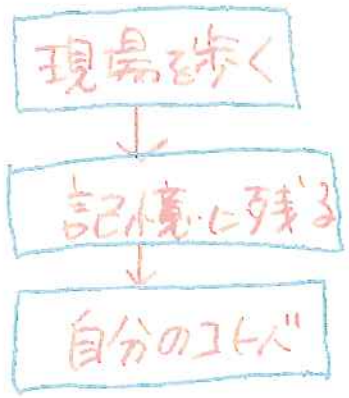
↑ うまくバックアップできずか? 事  
お自分が勝ち育つこと

④ 自分で体験すること

現場に  
知ってしまえば  
ほっとけな!! ...

# 意識化

体験 → 感動が心に残らない!!



現場の人目線でみたい  
→ コトバをつくらさる  
自分の

## < 官民の意識の差 >

市民は課題をもっている  
↑ つながっていない ↓  
「協働させな」行政課題  
問題意識が共有できない

新しい公共...??

官がおりてこな

行政の中便利から変える事は可能か?

阿 (外の世界を知りた) → 外に  
とどまらざることも大分だが  
ムズカシイ...

正

エリートはエリートができる...

ア

県と市レベルにおおいた

「やる」といって仲間  
心をもちた人

カタチにする責任 (but)  
行政職員はかわる  
たかえた知識を  
各々全部出す

伝えるコト

民から官へ  
官の中でも伝えること

まずおもしろいこと  
(まじろ)

成果をもちてもらう  
つながってくる



④ 価値の組み合わせの手法

ジグソーパズル型 積み木型

古材使え? 新しく買える?

ストーリー性

（花びら）→ 1万人に1人しかおぼえらぬ!!

価値 → 西知 数値に表せない

(地域づくり絵本シリーズ...)

⑤ 表現 → コーネーのよけん

論理と感情  
ククク & ヴーザガル

観光とまちづくりを一緒に) 共感  
体験型 滞在型  
ミニツアー

4/6

⑥

地域発のミニツアー

- ・ 地域の人から考える)
- ・ 外の目を入れる

ほど良い  
大分は10人以下

いっしょに歩く一歩 → 持続

無理なく: 遠くに来る人を  
どうつなげていくか

詰め込みすぎ

コラボレーション

⑦ 連絡・共有のためのテクニック (2書)

⑧

(それぞれ限界がある)

他とつながることは良いこと  
→ 良かった

組織運営も必要

いっしょに肩書き → いまのボラ活動でつながることをやる  
みんなが主役になること

① 若い人の出番を子どもを私たちが  
しなくては。

② "子どもたちの将来が大事なんだ"

「次世代を育てる」  
若い人がやりやすい環境作り

若い人の「枝」がある

大事 (・地域の中どうぶつや、木の倒れ、  
つなげる役割)

③ 若者 = バカモノ  
バカが若い青ニオ

バカモノを  
いかに入れるか

会場から 連携の必要性

つなげることをしてくれ、第三者が  
いると……

④ 地域にあるものを……  
くっつけて 見かけ発車……  
かまえず  
やってしまう

5/6  
《会場から》自分の地域のミソ

(豊岡市から) 「アメリを大空に!!」  
40年かけて  
つなげたい  
がいる。  
キラと光る 誇りのもてる地域にしたい

(住みよまち) 「小さい世界着陸」 見つけたい

(熊本・三角田港から)

世界遺産に、  
・産業遺産 → 交流・連携を  
・文化遺産 とは  
はかみ

地域として誇りをもつため、  
交流・連携していく!

・ボラテアキッド  
「地域の人か  
で子どもを」

(福岳から)

高齢化率 54.7% → どう継承していくか?  
からまじ織り

③④ 行政は総裁割

↓  
担当部局と連携を3に  
当にしてみるの手。

⑤ どの言葉でもつあててやる人が  
いいばい。

突破口!! ↓ 小じは喜びをたたく  
小じくても何かカタチにしてみる

(近くにいると見えな。切)  
→ 外に出て見みる

⑥ "おながすいする時がチャンス"

価値 = 知るこ (西知)  
満足しているときは持て行っても

連携の価値の地域づくり  
ホワード

6/6

1か 環境体験現場を共に歩くこと (は)

地域づくりの原点を思い出し  
自分のコトで他者に伝えるように  
なると、意識が自然に育ち始める

2ち 遠い女性を対話するには蓄えた知恵を  
出しあい、心が通じあうとらふはエネルギーに!

3す 四式的、形式的連携ではなく、カタチも  
花が"おん"のよみ、仲の味、おん、価値は、  
相乗効果を量・質共に高めること。

4く 糸工の地域全体の価値を共有価値として  
ホワードの宿屋場から、小じは世界都市を  
目指す

5り リーズナブルなわくわくの楽しい活動と  
小じは成功体験を重ねると、若者、バカモ/  
99世代のAPPを、おん、持続的価値を育む!

1、価値づくり